

2020/02/9 名古屋緑福音教会主日礼拝説教アウトライン

1. 説教題:「イエスが愛したように」
2. 聖書箇所:ヨハネの福音書 15 章 12 節(2017 版を用います)
3. 賛美:イエスが愛したように

<アウトライン>

1. 挨拶 & 浜名湖バイブルキャンプの目的と、キャンプ宣教に携わる者としての思い。
2. ヨハネ 15 章に至る経緯 ➡ 15 章は 13 章(イエスさまと弟子との対話)から続いてくる。
3. イエスさまは、徹頭徹尾、神と人ともに仕える王として歩まれた。
4. ぶどうの木の特徴と、旧約および新約聖書におけるぶどうの木とイスラエル。
5. 15 章冒頭で、イエスさまが「わたしはまことのぶどうの木です」と語られた理由。
6. ぶどうの木は、よく整備された土壌と手間をかけてしっかり育てる農夫がいなければ決して甘くて美味しい実を結ぶことはない。
7. 4 節～10 節の間に「留まる」という言葉が 12 回、記されている。
8. イエスさまに留まる枝は、必ず豊かな実を結ぶ。→神と人との関係性
9. イエスさまに留まることによって結ばれる実→御霊の実(ガラテヤ 5 章 22～23 節)
10. 主の御手の中で成長させられる者は、実を結ぶ歩みが導かれていく。
11. イエスさまに愛されている者として、イエスさまの愛で互いに愛し合おう。

上記のアウトラインで、み言葉のご奉仕をさせていただきます。

名古屋緑福音教会の祝福を祈りつつ
浜名湖バイブルキャンプ 佐藤賢祐